



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2026.6 No.350

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21st 1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

会告

診療放射線技師のための

フレッシュャーズセミナー 開催のご案内

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
会長 高尾 渉

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会の事業に対しまして、ご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、新年度を迎え岡山県診療放射線技師会では、新人診療放射線技師を対象としたフレッシュャーズセミナーを開催することとなりました。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーに関しては、JART提供のe-ラーニングを受講して頂き、会場では受講者の横の繋がりを重視してグループディスカッションをメインに行います。職能団体である岡山県診療放射線技師会は自施設内のコミュニケーションだけでなく他施設の診療放射線技師との繋がりを深め様々な情報交換、技術の共有につなげたいと願っております。施設に入職された新人診療放射線技師がおられましたら、フレッシュャーズセミナーへの参加をお勧めいたします。

また参加にあたり、上司の方の付き添いを歓迎いたします。またフレッシュャーズセミナーと同日に開催されますマネジメントセミナー及び、懇親会にも出席頂けると幸いです。ご多忙中とは存じますがよろしくご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

開催日 : 令和8年7月11日(土) 13時00分～17時05分 受付 12時30分～

場所 : ピュアリティまきび 〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41
TEL 086-232-0511

参加費 : 無料

事務所開所時間 : 月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00

プログラム	13:00 ~ 13:10	開会式・オリエンテーション(10分)
	13:10 ~ 13:30	JART 提供動画視聴(20分)
	13:30 ~ 13:50	アイスブレイク①(20分)
	13:50 ~ 14:20	グループワーク①(30分)
	14:20 ~ 14:30	アイスブレイク②(10分)
	14:30 ~ 14:40	休憩(10分)
	14:40 ~ 15:40	グループワーク②(60分)
	15:40 ~ 15:45	休憩(5分)
	15:45 ~ 16:15	入会案内/JART(30分)
	16:15 ~ 17:00	県技師会担当(45分)
	17:00 ~ 17:05	閉会式(5分)

今年度もフレッシュャーズセミナーは、どなたでも参加できますので、多数のご参加をお待ちしております。

【申し込み先】 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局まで
FAXまたはメールにて、参加申し込みをして下さい。
施設技師長様より、取りまとめた申し込みをお願い致します。

【申込締切】 令和 8 年 7 月 1 日(水) まで
FAX : 086-235-1515 MAIL : oart@oart.jp



令和 8 年度マネジメントセミナー 開催のご案内

組織委員長 角場 幸記

令和 8 年度のマネジメントセミナーを、フレッシュャーズセミナー同日に開催いたします。

日時 : 令和 8 年 7 月 11 日(土) 16:00~17:00 (予定)

場所 : ピュアリティまきび
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41 TEL 086-232-0511

講師 : 日本診療放射線技師会理事 川守田 龍先生(予定)

内容 : 「クリニカルラダーについて」(仮題)
*フレッシュャーズセミナーと同日、同会場で行います。
多数の会員の皆様の参加をよろしく願いいたします。



お知らせ

『第 25 回 情報交換会』 開催のご案内

福利厚生委員長 迫 寛明

令和 8 年度も例年通り「情報交換会」の開催を予定しています。フレッシュャーズセミナーとマネジメントセミナー後の懇親会の場として、楽しく情報交換ができるような企画を準備しております。新卒者の方々には、プチ同窓会として、上司の方々には、若い世代とのジェネレーションギャップ(?)を感じながら、普段あまり話す機会が少ない部下とのコミュニケーションの場として、利用していただけると大変うれしく思います。勿論、これから入会を考えている方からの参加もお待ちしております。どうぞお気軽に申し込みください。

【日時】 令和 8 年 7 月 11 日(土) 17:30~19:30 受付開始 16:45~(会場入り口にて行います)

【会場】 カジュアル イタリアン 『バッジョ BAGGIO』
〒700-0907 岡山県岡山市北区幸町 6-33-1F TEL 086-238-7963

【内容】 コース+120 分飲み放題(アルコール、ソフトドリンク)

- 【参加費】 ① 新入会員(本年度入会予定者も含む) : 無料(他県からの転入者も含む)
② 入会后 3 年以内で初めて参加の会員 : 半額 2,500 円 (他県からの転入者も含む)
③ 一般会員 : 5,000 円

- 【申し込み先】 公益社団法人岡山県診療放射線技師会 事務局
FAX : 086-235-1515 MAIL : oart@oart.jp
※ 申し込み時に岡山県診療放射線技師会への入会年度を記入して下さい
※ 申し込みメールの件名は必ず“第 25 回情報交換会参加申し込み”として下さい
※ 食品アレルギーがある方はメールに詳細をご記入ください

【申込締切】 令和 8 年 7 月 1 日(水) まで

【駐車場】 無し

※ この度の情報交換会には駐車場がありませんので、なるべく公共交通機関をご利用のうえお越しください。お車にてお越しの方で、セミナーの間『ピュアリティまきび』駐車場をご利用の方は、セミナー終了後、お車のご移動をお願いします。

イオンモール岡山や近隣の駐車場などありますので、よろしくお願ひします。また、くれぐれも飲酒運転にならないように、ご配慮下さい。





【令和8年度 岡山県診療放射線技師会

学術研究助成 募集要項】

- 申 込 資 格 : 応募締切日に 40 歳以下の岡山県診療放射線技師会会員
- 助 成 金 使 途 : 当該研究に係る資材調達の他に学会等の参加経費(旅費・滞在費・参加費・発表資料作成費等)として助成する。
- 助 成 金 額 : 一口 10 万円
- 応 募 方 法 : 当会ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送で当会事務局(福利厚生委員会 宛)へ提出する。
- 応 募 期 間 : 令和 8 年 4 月 15 日～ 6 月 30 日
- 審 査 方 法 : 当会の選考委員による審査の上、所定の手続きを経て決定
- 採 否 の 通 知 : 8 月下旬ごろに申請者に通知
- 助 成 金 支 給 : 本人又は所属機関等の銀行口座に振り込む。
- 会 議 報 告 : 助成金交付対象者に選出された者は、交付決定より 1 年以内に関連学会における成果報告並びに、岡山県診療放射線技師会会誌へ研究成果の要旨の投稿が義務付けられる。またセミナーや研修会にて成果報告を行う。
- 報 告 書 提 出 : 会議報告後 1 ヶ月以内を目途に所定書式で提出する。
- 情 報 公 開 : 助成が決定した場合、氏名、所属機関、職名、参加学会名、演題等を当会ホームページ等により公開する。提出いただいた報告書は、当会会誌(冊子体、例年 2 月頃発刊予定)に掲載する。
- 申 請 書 郵 送 先 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局 福利厚生委員会 宛
〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

※ご不明な点等については事務局までお問い合わせください。

岡放技学術研究助成の過去実績

- 第1回 令和元年度 『階層ベイズモデリングを用いた頭部CTA検査実施者間の造影効果の差の定量化』
杉本昂平 岡山画像診断センター (5万円)
- 第2回 令和2年度 応募者なし(5万円)
- 第3回 令和3年度 応募者なし(5万円)
- 第4回 令和4年度 応募者なし(5万円)
- 第5回 令和5年度 応募者なし(10万円)
- 第6回 令和6年度 『実効原子番号画像の歯科法医学的利用を目指したフロンカウンティングCTの応用研究』
浅原孝 岡山大学病院 (10万円)
- 第7回 令和7年度 『物質密度画像と実効原子番号画像による冠動脈プラークの定量評価』
三谷愛 岡山大学病院 (10万円)

お知らせ

第7回 倉敷リレーマラソン2026参加者募集

令和8年12月13日(日)大会開催

福利厚生委員長 迫 寛明

技師会チームの参加者を募集します。技師会の一員として走ってみませんか？



「倉敷リレーマラソン」はメイン会場でもある倉敷マスカットスタジアム改修工事のため、しばらく中止されておりましたが、今年は2年ぶりの開催になります。

そこで岡山県診療放射線技師会では、親睦とスポーツ企画と宣伝を兼ね、技師会代表として一緒に走っていただける方を募集しています。参加者には技師会の宣伝のため、お揃いの岡山県診療放射線技師会デザインのビブスを着用して走っていただきます。

募集人数 : 10名(1チーム) ※10名上限で申し込み順にて受け付けます。

参加条件 : マラソンができる健康な方であればだれでも可。会員、非会員ともにご参加可。
同僚やお知り合いにお声かけいただきお申込みください。

参加費 : 3,175 円 / 1人 (※早割り金額、技師会から 500 円補助ありでの金額です)

技師会申込締切 : 2026 年 10 月 5 日(月)

申込先 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会 事務局 MAIL : oart@oart.jp

- ※ 申し込みメールの件名は必ず“倉敷リレーマラソン2026参加申し込み”として下さい。
- ※ 申し込みでは代表者の氏名、氏名読み(カタカナ)、所属施設名、性別、連絡先(携帯電話、メール)、服のサイズ(メンズ S M L XL、レディース S M L など)を入力してください。
- ※ 複数での申し込みでは代表者以外の参加者全員の氏名、氏名読み(カタカナ)、所属施設名、性別、服のサイズを入力してください。
- ※ 福利厚生委員会がとりまとめて申し込み。大会前に事前に代表者へメールにて詳細をご連絡します。
- ※ 詳細は大会 HP にてご確認ください。 **メンズサイズ (JASPO規格)**

(単位: cm)

サイズ	XS	S	M	L	XL	2XL	3XL	4XL
身長	157-163	162-168	167-173	172-178	177-183	182-188	187-193	192-198
胸囲	81-87	85-91	89-95	93-99	97-103	101-107	105-111	109-115
ウエスト	67-73	71-77	75-81	79-85	83-89	87-93	91-97	95-101

レディースサイズ (JASPO規格)

(単位: cm)

サイズ	XS	S	M	L	XL	2XL	3XL
身長	147-153	152-158	157-163	162-168	167-173	172-178	177-183
バスト	75-79	78-82	81-85	84-88	87-91	90-94	93-97
ウエスト	56-60	59-63	62-66	65-69	68-72	71-75	74-78

4時間リレーマラソンルール

- ・ 1 チーム、4 人～10 人で構成。
- ・ 1 人 1 周(約 1.14km)以上走って次走者にリレーします。
- ・ 1 人で何周走っても構いません。走る順番も問いません。
- ・ たすきリレーは、定められたリレーゾーン内のみとします。
- ・ チーム周回数はたすき内に取り付けた計測用チップにて計測します。
- ・ 登録メンバー以外の出走(代理出走)は失格とします。伴走は原則禁止とさせていただきます。
- ・ 仮装による出走は可能ですが、社会モラルに反する仮装や走行に危険を伴う服装では参加できません。
- ・ ラップタイムを記載した「記録証」を大会後に専用サイトからダウンロードできます。

報告

第 15 回 Okayama Technologist Cubic (OT³)

コラボセミナー講演会 参加報告

組織委員 元田興博

令和 8 年 5 月 30 日 (土) に岡山済生会総合病院さいゆうホールにて開催された第 15 回 Okayama Technologist Cubic (OT³) コラボセミナー講演会に参加し、「我々が思い描く未来予想図—診療放射線・臨床工学・臨床検査でつくる、これからの医療—」というテーマのもと、各職種が描く医療の未来について学ぶ貴重な機会をいただいた。

岡山県診療放射線技師会からは、倉敷中央病院の山本浩之先生より「CT における STAT 画像報告の現状と今後の課題」というテーマでご講演いただいた。近年、診療放射線技師による STAT 画像報告体制の整備が進められているが、その目的は単なる業務範囲の拡大ではなく、患者の診療を迅速かつ安全に進めることにあることを学ぶことができた。STAT 画像報告ガイドラインでは、口頭報告を基本としながらも確実な記録を残すことや、放射線科医によるレポートとの整合性を確認することの重要性が示されている。また、教育体制として放射線科医監修の学習システムや定期的なカンファレンス、フィードバック環境の整備が推奨されている。山本先生は、「STAT 画像報告は、画像を扱う以上、個人の経験や知識によって差が生じる可能性がある。その差を少しでも縮めるためには、継続的な教育と組織的な支援によって全体のスキルアップを図ることが重要であり、それが STAT 画像報告の推進につながる」という趣旨のお話があった。今後の普及や発展に向けて、継続的な教育体制の重要性について改めて考える機会となった。

岡山県臨床工学技士会の有道先生、吉川先生からは、循環器業務および血液浄化業務の未来についてご講演いただいた。ペースメーカーをはじめとする循環器医療機器の進歩は目覚ましく、臨床工学技士がアンギオ業務に積極的に参画している現状についても紹介された。また、血液浄化業務を在宅医療へ展開する取り組みからは、医療が病院完結型から地域完結型へと変化する中で、専門職に求められる役割も広がっていることを実感した。

岡山県臨床検査技師会の豊田先生、辻先生からは、輸血検査やクロスマッチ、人工血液などの話題に加え、DX 化や AI 活用についてもご紹介いただいた。術中神経モニタリングや心エコー検査においても AI の導入が進みつつあり、医療技術の進歩が各職種の業務に大きな変化をもたらそうとしていることを感じた。

総合討論では、教育体制やチェックリストの活用、STAT 画像報告における個人差の問題、さらにはこれからの世代に伝えたいこと、AI との向き合い方など活発な意見交換が行われ、講師からは、「やりがいを持って仕事に取り組むこと」「常にクリニカルクエスチョンを見つける姿勢を持つこと」「患者さんからの感謝を糧にすること」「他職種への理解を深めることの大切さ」などが語られた。また、AI が急速に進歩する時代だからこそ、「人間らしさや温かみといった AI には代替できない価値を大切にすること」、そして「AI に使われるのではなく、AI を使いこなす側であるべきこと」の重要性も強調されており、特に印象に残った。



講師の皆さま

(山本先生・有道先生・吉川先生・豊田先生・辻先生)



活発な意見交換が行われた総合討論の様子

私が診療放射線技師として働き始めた頃と比べると、医療技術や情報技術は飛躍的に進歩し、各職種に求められる役割も大きく変化している。しかし、患者中心の医療を実践するために、他職種が互いを理解し尊重しながら協力するという本質は、今も変わっていないように思う。OT³はその理念を実践する貴重な場であり、今回の講演会を通じて、その重要性を改めて認識することができた。

また、OT³は講演会だけでなく、「病院ごっこ」と呼ばれる体験型イベントを2年間継続して実施し、その成果を共有する場として講演会を開催している。病院ごっこは、学生や一般の方々に医療職の魅力を伝えるだけでなく、参加する医療従事者にとっても他職種への理解を深める良い機会となっていると思われる。

今回、大学生から管理職を担うベテランまで、50名を超える参加者（うち、岡山県診療放射線技師会所属は17名）がいましたが、他（多）職種連携の土壌を育みながら、地域医療の未来について考える機会を提供しているこのOT³を支えてこられた先輩方は、次世代を担う若い医療従事者の新しい発想や挑戦を温かく見守り、期待されているのではないかと感じた。

今後も多くの方々にOT³へ関心を持っていただき、参加の輪がさらに広がっていくことを願っている。参加者それぞれが新たな学びや気づきを自施設へ持ち帰ることで、より良い医療の提供につながっていくのではないだろうか。また、他職種への理解を深めることは、円滑なチーム医療の実践や医療安全の向上にもつながるものと思われる。特に若い世代の皆さんには積極的に参加していただき、多くの仲間と出会い、さまざまな刺激を受けていただければ幸いである。その経験が、それぞれの成長につながるるとともに、地域医療を支える力の一つとなることを期待したい。

報告

「乳がんから女性を守ろう」乳がん検診啓発活動 参加報告

組織委員長 角場 幸記

令和8年5月31日(日曜日)10時より、岡山市中区が主催する「第6回なかもちーずフェスティバル」が開催され、岡山県診療放射線技師会の組織委員会事業の一つとして、「乳がんから女性を守ろう」乳がん検診啓発活動を行いました。今回のフェスティバルでは、一般公開講座での講演会を開催し、乳がん検診の啓発を行いました。また、岡山県診療放射線技師会からフェスティバル内の出展ブースとして、「乳がん検診についての相談コーナー」、「医療被ばく相談・線量測定コーナー」、「画像を使ったクイズ大会」を会場に設けて実施しました。

一般公開講座では、岡山県診療放射線技師会会員である関医院の杉隆子先生に講演をして頂きました。タイトルは、「乳がん検診 受けてみませんか？」～未来のあなたを守るために今できること～でした。内容は、昨今の乳がんへの罹患率や乳がん検診の検診率は増加傾向にあるが、県(国)の目標には満たないことや、日常の自己観察やお風呂等での触診の大切さを一般の方でも分かり易く説明されました。また、気になる様なことがあればすぐに乳がん検診や、乳がん専門医の在籍する医療機関を受診して欲しいと切にお願いもされていました。個々の説明や解説が非常に分かり易く、会場全体は興味に満ち、真剣に拝聴して頂けた素晴らしい講演会でした。講演終了後には一般の方からの質問もありました。



講師の杉隆子 会員



一般公開講座の様子

岡山県診療放射線技師会出展ブースの「画像を使ったクイズコーナー」では、親御さん同伴のお子さんや小学生高学年の児童、またフェスティバルを楽しみに来られた福祉施設の入所者の方などが参加して下さりました。果物や野菜のCT画像クイズが、1日を通しての大人気コーナーとなりました。「医療被ばく相談・線量測定コーナー」には、小学生1名が訪れただけで、少し寂しい結果となりましたが、「乳がん検診についての相談コーナー」では、多くの方々に乳房ファントムによる触診の実践体験をしていただきました。触診の仕方やしこりの感触等、ファント

ムに触れていただき、質問をされる方に説明をさせていただきました。このイベントで「乳がんから女性を守ろう」乳がん検診啓発はしっかりと実践できたと思われま



岡山県診療放射線技師会出展ブース

今回の「第6回なかもち一ざフェスティバル」当日は晴天に恵まれ、会場の外での催しが多く、室内でのイベントに集客があるのか不安の中、無事開催することができ安堵しています。本当にたくさんの方にご来場していただき、お話を伺ったり、ご質問にお答えすることができました。また一般市民公開講座での、関医院の杉隆子会員によるご講演も、皆さん本当に熱心に拝聴されていました。このイベントを通し、岡山県診療放射線技師会組織委員会としての乳がん検診の啓発活動が実施できたことを嬉しく思います。最後に、活動にご協力いただいた役員ならびに会員の皆様に感謝いたします。



乳がん検診啓発活動に参加した岡山県診療放射線技師会スタッフ

お知らせ

岡山県診療放射線技師会 公式LINEアカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。右記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことで、ホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。多数のご登録をよろしくお願いいたします。



お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙は、ホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)
岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、お忘れなくご連絡ください。よろしくお願いいたします。

【送り先】 〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
岡山県診療放射線技師会 事務局
FAX : 086-235-1515 Mail: oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします

お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。貸出を希望される方は、申込書をファックスかEメールで、岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は、岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは、本会事務室にて行います。

貸出使用料の請求は、本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。





お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いして、エックス線撮影室の漏洩線量測定する事業を行っています。

漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します。
(X線装置の操作は病院様側でお願いします。これをもって病院様の立会者とさせていただきます。)
サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 **22,000 円** + 1装置・1管球追加毎に **11,000 円** を加算させていただきます。
測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

令和8年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

令和8年					
6月	6月14日	日	令和8年度岡放技通常総会	11:30~12:30	岡山旭東病院
	6月14日	日	第162回岡放技セミナー	10:00~15:05	岡山旭東病院
	6月14日	日	ワクチン筋注行為に関するオンデマンド講習及び実技講習会のご案内	9:30~15:30	岡山旭東病院
7月	7月11日	土	第163回岡放技セミナー(フレッシュズセミナー)	13:00~17:05	ピュアリティまきび
	7月11日	土	令和8年度 マネジメントセミナー	16:00~17:00	ピュアリティまきび
	7月11日	土	令和8年度 情報交換会	17:30~19:30	パッジョ
8月					
9月	9月11日~13日	金土日	※ 第42回日本診療放射線技師会学術大会	HP参照	山形ビッグウイング(山形県)
	9月5日	土	第164回岡放技セミナー	14:00~17:00	岡山済生会総合病院
10月					
11月	11月28日・29日	土日	第22回中四国放射線医療技術フォーラム	HP参照	くにびきメッセ(島根県)
12月	12月13日	日	第7回 倉敷リレーマラソン2026	HP参照	倉敷マスカットスタジアム
令和9年					
1月	未定		第165回岡放技セミナー (予定)	未定	未定
2月					
3月					
4月					
5月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催